

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表(公表)

公表: 令和6年3月25日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点	改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12	1		
	②	職員の配置数は適切であるか	9	4	・ナースを保育士としてカウントしてクラスに配置すると、医ケア児や怪我等でそのクラスの保育から抜けないといけないときに抜けたクラスが手薄になってしまうことがある。今年度フリーで全クラスに入れたのは子どもたちにとってもナースが身近な存在になってくれたので良かった。	・子ども3名に対して1名の保育士の配置は徹底しているが、不備のないよう連携をはかる。 ・ナースを今年からフリー体制にしたが、その年の体制や状況に応じて、臨機応変に子ども達にとってより良い体制を作り上げていく。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	5	・廊下に物が置かれており、バギーが通りにくいことがある。収納方法を工夫する必要がある。使ったものを片付ける意識を職員全員が持つ必要がある。 ・こどものロッカーが高いと感じる。	・子ども達が行き来し、保護者が保育室を安心して見られるよう、安全な環境を保つよう、保育物品等をすぐに片づけるなど、職員の意識を変えられるよう声を掛け合い、改善に努める。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	6	・子どもトイレの浴槽の蓋がないことで、トイレタイムで落下の危険があったり、入って遊びたくなってしまう子がいるので改善すべき	・予算請求をし改善を求めるが、トイレの行き方、子ども達がトイレに行く意味合いを職員が見失わぬよう、保育プログラムのねらいを
業務改善	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	13	0		
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	13	0		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12	1		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	1		・偏った研修内容にならぬよう、法人内の他施設の専門職や他機関とのつながりを深め、今後も研修を通して学びを深める。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもの保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	13	0	・クラス担任で会議ができる時間があると作成しやすかった。もっと話し合いを重ねていきたい。	
	⑩	個別支援計画には、具体的な支援内容が設定されているか	13	0	・クラス担任で会議ができる時間があると作成しやすかった。もっと話し合いを重ねていきたい。	

適切な支援の提供	⑪	個別支援計画に沿った支援が行われているか	12	1	・うまく取り組めなかった項目もあるので随時見返すようにしたい。	・書き方や発達の捉え方について、伝達や研修を重ねていく。
	⑫	活動プログラムの立案をチームで行っているか	12	1		職員同士の連携が取れるよう、時間配分の工夫や体制の組み方など、今後も工夫を続け、よりよい保育を構成していく。
	⑬	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	12	1		他クラスや、他施設との交流、研修や日々の生活から発見する癖をつけることなどを通して、あそびが充実していくよう努力を続ける。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	12	1	・発達に合わせた課題を立てていきたい。	半期に一度作成しているが、各々の子どもに応じて、個別支援計画に沿っているか、適しているかどうかの検証をしていく。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	12	1	・確認はできていたと思うが、準備に時間がかかってしまい前日から用意することを心掛けたい。	
	⑯	支援開始後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	0		
	⑰	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	4	・毎日の記録はとっているが、その日のうちに毎日書くことを徹底できなかった。	新入職員が多く、日々の流れを把握する事や行事を進める事に重点が置かれてしまった。次年度は先を見通した職員の連携を行い、その先の保育につながる記録の取り方を徹底する。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1		
関係機関や保護者との連携	⑲	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10	0		
	⑳	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	10	0		
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	1	・学校等との連携をとっている。	
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	9	2	・直接連絡をとることはない。	保護者を通してさまざまな機関や人が連携し、食事の摂り方や姿勢についてなどの情報交換を行った。今後も必要に応じて外部との調整を行い、子どもや保護者が安心して通える園を目指す。
		移行支援として、保育所や認定こども園、幼				

関係機関や保護者との連携	⑳	稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0		
	㉑	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11	0		
	㉒	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	1		アーテルや仙台市内のセンターとは月に1~2度ほどの連絡会や連携をとっている。情報交換や仕組みを整えることなど今後も行っていく
	㉓	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	1	・交流する機会があると新しい発見があつてよかった。 ・ちろりん村との交流を増やしていきたい。	コロナが終息したこともあり、近隣保育園との交流保育を2度開催した。次年度はより交流が深まり、子ども達の経験が充実するよう連携をとる。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0		
保護者等への説明責任等	㉕	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	0		
	㉖	「個別支援」を示しながら支援の内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	11	0		
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	0		
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	11	1		日々通ってくれている保護者への研修や相談を行い、父親には草刈りや窓拭きの要請を請い行った。次年度も保護者同士のつながりが深まるような取り組みを継続したい。
	㉙	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	0		
	㉚	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0		
	㉛	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	12	1		年度はじめの研修を通し取扱いに十分注意を図ることを周知し、日頃の机上の整理や文書の保管施錠など徹底しているが、今後もより一層気をつける。
	㉜	障害のある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	0		
						今年度は園と地域とのつながりの機会がもてなかったが、20周年を迎えたこと

	⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	2			もあり、今後地域相談員からのつながりや、イベントの開催などを検討する。
非常等の対応	⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	13	0			
	⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	0			
	⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	13	0			
	⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	13	0			
	⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	12	0			
	⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	13	0			

○この児童発達支援自己評価は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の評価をしていただくものです。
「はい」「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。